

x 軸上を動く点 A があり、最初は原点にある。硬貨を投げて表が出たら正の方向に 1 だけ進み、裏が出たら負の方向に 1 だけ進む。硬貨を 6 回投げるものとして、以下の確率を求めよ。

- (1) 硬貨を 6 回投げたときに、点 A が原点に戻る確率
- (2) 硬貨を 6 回投げたとき、点 A が 2 回目に原点に戻り、かつ 6 回目に原点に戻る確率
- (3) 硬貨を 6 回投げたとき、点 A が初めて原点に戻る確率

(98 埼玉大)

解説

(1) 6 回中表が 3 回、裏が 3 回出ればよいから

$${}_6C_3 \left(\frac{1}{2}\right)^3 \left(\frac{1}{2}\right)^3 = \frac{20}{2^6} = \frac{5}{16}$$

(2) 最初の 2 回で表が 1 回、裏が 1 回出て、

残りの 4 回で表が 2 回、裏が 2 回出ればよいから

$${}_2C_1 \left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_4C_2 \left(\frac{1}{2}\right)^4 = \frac{2 \cdot 6}{2^6} = \frac{3}{16}$$

(3) x を表の回数、 y を裏の回数として、

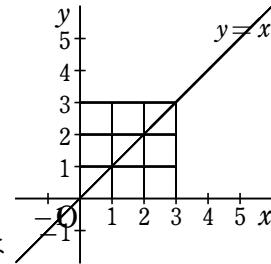
硬貨を 6 回投げたとき、点 A が初めて原点に戻るのは

$y=x$ となるとき、原点に戻ることに注意して、

O をスタートして、 $y=x$ に触れずに (3, 3) に来る最短経路を考えればよいから、図より 4 通り

1 つ 1 つの経路をたどる確率は $\left(\frac{1}{2}\right)^6$ であるから、求める確率は

$$4 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^6 = \frac{1}{16}$$



別解 初めの問題のように解いてもよい。

点 A が原点に戻るのは、2 回目、4 回目、6 回目のいずれかである

A : 6 回目に原点に戻る

B : 2 回目に原点に戻る

C : 4 回目に原点に戻る 事象とし

$B, C \subset A$ とする

$$\begin{aligned} P(\overline{B} \cap \overline{C}) &= P(A) - P(\overline{B} \cup \overline{C}) \\ &= P(A) - P(B \cup C) \end{aligned}$$

ここで、

$$\begin{aligned} P(B \cup C) &= P(B) + P(C) - P(B \cap C) \\ &= \frac{3}{16} \times 2 - {}_2C_1 \left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_2C_1 \left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_2C_1 \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4} \end{aligned}$$

よって、求める確率は

$$P(\overline{B} \cap \overline{C}) = \frac{5}{16} - \frac{1}{4} = \frac{1}{16}$$